

4 次期計画の骨子（案）

★ 記載のポイント

○ 現行計画の体系

第1章 計画の趣旨
 1 計画策定の趣旨
 2 計画の位置付け
 3 計画の期間
 4 計画の特徴

第2章 高齢者を取り巻く環境の動向と課題の整理
 1 国の動向
 2 宇都宮市の状況
 3 前計画の評価と課題の整理
 4 国の動向や宇都宮市の状況などから導出された新たな課題

第3章 計画の基本理念と基本目標

第4章 施策・事業の展開
 1 施策の体系
 2 基本目標ごとの取組
 ■ 基本目標1 健康で生きがいのある豊かな生活の実現
 1 健康づくり・介護予防の推進
 2 生きがいづくりの推進

 ■ 基本目標2 地域で支え合う社会の実現
 1 地域での支え合い体制の確保
 2 高齢者にやさしいまちづくりの推進
 3 安全で安心な暮らしの支援

 ■ 基本目標3 介護サービスが創る笑顔あふれる社会の実現
 1 介護保険事業の充実
 2 介護人材の確保
 3 介護サービスの質の確保・向上
 4 在宅医療・介護連携の推進
 5 介護者等への支援

 ■ 基本目標4 いつまでも自分らしさを持ち自立した生活の実現
 1 高齢者の状況に応じた在宅福祉サービスの提供
 2 高齢者の自立した生活を支える住環境の整備
 3 認知症高齢者等対策の充実
 4 高齢者の権利を守る制度の利用支援

第5章 地域共生社会の実現を見据えた地域包括ケアシステムの更なる進化・推進
 1 宇都宮市の地域包括ケアシステムの姿
 2 地域共生社会と地域包括ケアシステム
 3 市民理解の促進

第6章 計画の推進に向けて

○ 次期計画の骨子（案）

第1章 計画の趣旨
 1 計画策定の趣旨
 2 計画の位置付け
 3 計画の期間
 4 計画の特徴

第2章 高齢者を取り巻く環境の動向と課題の整理
 1 国の動向
 2 宇都宮市の状況
 3 前計画の評価と課題の整理
 4 国の動向や宇都宮市の状況などから導出された新たな課題

第3章 計画の基本理念と基本目標

第4章 施策・事業の展開
 1 施策の体系
 2 基本目標ごとの取組
 ■ 基本目標1 健康で生きがいのある豊かな生活の実現
 1 健康づくり・介護予防の推進
 ★ 効果的な介護予防の推進
 2 生きがいづくりの推進
 ★ デジタルデバイド対策の推進
 ■ 基本目標2 地域で支え合う社会の実現
 1 地域共生社会の構築に向けた地域での支え合い体制の強化
 2 認知症高齢者対策の充実
 ★ 認知症の人にやさしいまちづくりの推進
 3 高齢者にやさしいまちづくりの推進
 4 安全で安心な暮らしの支援
 ■ 基本目標3 介護サービスが創る笑顔あふれる社会の実現
 1 介護保険事業の充実
 2 介護人材の確保
 3 介護サービスの質の確保・向上
 ★ 自立支援・重度化防止に資する取組の強化
 4 在宅医療・介護連携の推進
 5 介護者等への支援
 ■ 基本目標4 いつまでも自分らしさを持ち自立した生活の実現
 1 高齢者の状況に応じた在宅福祉サービスの提供
 2 高齢者の自立した生活を支える住環境の整備
 ★ 高齢者の多様な住まいの確保
 3 高齢者の権利を守る制度の利用支援

第5章 地域共生社会の実現を見据えた地域包括ケアシステムの更なる進化・推進
 1 宇都宮市の地域包括ケアシステムの姿
 2 地域共生社会と地域包括ケアシステム
 ★ 重層的支援体制整備事業との関係性、各主体の役割を明示
 3 市民理解の促進

第6章 計画の推進に向けて

現行計画からの流れを踏まえて次期計画策定の趣旨・目的を明らかにするほか、法の根拠に基づくものや本市の各種計画との関連性などの視点から計画の位置付けを明らかにする。

計画策定の背景として、現行計画策定以降の社会情勢等の変化を踏まえ、計画全体において共通に認識すべき課題を明らかにする。

次期計画において本市が取り組む施策の方向性を明らかにする。

次期計画において本市が取り組む施策・事業を基本目標ごとに体系化し、内容等を明らかにする。

視点 1

視点 2

視点 3

視点 4

本市が目指す地域包括ケアシステムの姿や、今後の方向性などを明らかにする。

視点 5

次期計画の進行管理の考え方を明らかにする。